

❖ ―ホステス・お客様あるある―

◆水商売への印象はどうでしたか？

「黒革の手帖」や「お水の花道」を観ていたので水商売への印象はガラガラしている、怖いお姉様がいらつしやるイメージでしたが、そんなことはありませんでした。

ママさんもホステスさんも「お客様に楽しんで頂く」ことを何より大切にされています。水商売だからと、世間から非難されることも多い職業ですが、普段会えないような方と知り合いになれば、貴重な体験ができる職業だと思います。

◆“飲む”か“喋る”か“色気”か、どう努力すれば良いですか？

お酒が飲めない、人生がまだ短くて引き出しも少ない、そのうえ色気も無し…。

そんな私を助けてくれたのが「芸」でした。お席で歌い踊っていたら色んなお客様から呼んでもらえるようになり、沢山のお客様と知り合うことができました。“芸は身を助く”とは、まさにこういうことだと思います。

◆ゴルフは始めたほうが良いのでしょうか？

ゴルフを始めなさいとお姉様から言われ、ゴルフを始めた頃はこのスポーツの何が楽しいのか全く解りませんでした。でも、朝早くから夕方まで約8時間も一緒に過ごす中で、お客様の性格や次回のご来店予定など重要なことを知る機会となり、1日かけて同じ目標（ピンの事）へ向かうことで、心の距離が近づくことを知りました。今や私にとつてゴルフは仕事の一部であり、またストレス解消も兼ねた欠かせないスポーツです。

◆水商売って簡単に見えるのでしょうか？

「笑って酒飲んで、楽な仕事やな」ってお客様に言われたことがあります。もちろんそんなことはありません。ホステスも人間ですので嫌な顔も隠しきれないですし、作り笑いもします。そして当然私たちにも好みがあります。どんな男性がモテるのか？ 良いい男の秘訣ってなんだろう？ 財力のある人？ 北新地で仕事をしていると、お金が溢れている方をたくさんお見かけします。では、お金持ちがモテるのか？ そうではありません。結局のところ性格です。冒頭にお話したように、「水商売って楽な仕事やな」なんてこと言う方を、私は好きになれません。

「水商売が大変な仕事やな。お酒飲みながら、相手に気を遣うんやから」。こんな風にならなければ、私はその「思いやり」に感動し、その方を好きになるかもしれません。